



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東大

上場会社名 タイガースポリマー株式会社
コード番号 4231 URL <http://tigers.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 健太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 13,185 | △6.0 | 413 | △58.5 | 404 | △58.5 | 271 | △45.8 |
| 23年3月期第2四半期 | 14,023 | 20.4 | 995 | — | 974 | — | 500 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 241百万円 (△25.8%) 23年3月期第2四半期 325百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第2四半期 | 13.57 | — |
| 23年3月期第2四半期 | 25.02 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 25,774 | 19,335 | 72.7 |
| 23年3月期 | 26,826 | 19,194 | 69.4 |

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 18,732百万円 23年3月期 18,624百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 3.00 | — | 5.00 | 8.00 |
| 24年3月期 | — | 2.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 4.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-----|---|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

タイの洪水被害により当社連結子会社であるTigerpoly (Thailand) Ltd.が操業を一時停止しており、この洪水による被害額及び業績への影響につきましては現時点では不明であります。したがって、平成24年3月期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期2Q | 20,111,598 株 | 23年3月期 | 20,111,598 株 |
| 24年3月期2Q | 96,785 株 | 23年3月期 | 96,653 株 |
| 24年3月期2Q | 20,014,904 株 | 23年3月期2Q | 20,015,124 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 追加情報 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| (7) 重要な後発事象 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災及びこれに伴う原子力発電所事故により、一時的に企業の生産活動は低迷し、個人消費には自粛ムードが広がりましたが、その後は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧米の財政問題による景気減速懸念や円高・株安の進行、電力供給の問題などがあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、産業用ホースやゴムシートについては、震災の復旧や原子力発電所事故の収束に向けた需要が拡大しましたが、サプライチェーンの寸断による世界的な自動車生産量の減少の影響を受け、売上高13,185百万円(前年同四半期比838百万円 6.0%減少)、営業利益413百万円(前年同四半期比581百万円 58.5%減少)、経常利益404百万円(前年同四半期比570百万円 58.5%減少)、四半期純利益271百万円(前年同四半期比229百万円 45.8%減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

震災からの復旧に向けた需要の増加により産業用ホース及びゴムシートは増加しましたが、自動車メーカーの減産の影響を受け、自動車部品が大幅に減少した結果、売上高は8,555百万円(前年同四半期比296百万円 3.4%減少)となりました。セグメント利益(営業利益)は、減収に加え、原材料価格高騰の影響等を受け、28百万円(前年同四半期比249百万円 89.7%減少)となりました。

② 米国

産業用ホース、自動車部品ともに順調に売上高を伸ばしましたが、原材料価格高騰及び為替換算の影響を受けました。その結果、売上高は3,108百万円(前年同四半期比232百万円 7.0%減少)、セグメント利益(営業利益)は173百万円(前年同四半期比114百万円 39.9%減少)となりました。

③ 東南アジア

マレーシアは、家電用ホースが主要取引先からの受注の減少に加え、為替換算の影響もあり、減収となりました。タイは、家電用ホースが増加しましたが、自動車部品が東日本大震災による自動車メーカーの生産調整の影響等を受け減少しました。その結果、売上高は1,082百万円(前年同四半期比229百万円 17.5%減少)となりました。セグメント利益(営業利益)は、減収に加え、原材料価格高騰の影響等を受け、13百万円(前年同四半期比93百万円 87.6%減少)となりました。

④ 中国

家電用ホースは好調に推移しましたが、自動車部品は東日本大震災による自動車メーカーの生産調整の影響等を受け減少しました。さらに、為替換算の影響を受けた結果、売上高は914百万円(前年同四半期比148百万円 13.9%減少)となりました。セグメント利益(営業利益)は、減収に加え、材料費や人件費の増加の影響もあり、27百万円(前年同四半期比110百万円 80.4%減少)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,052百万円減少し、25,774百万円となりました。これは主として、棚卸資産が147百万円増加したこと、現金及び預金が849百万円減少したこと、有形固定資産が147百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,193百万円減少し、6,438百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が342百万円減少したこと、未払法人税等が284百万円減少したこと、退職給付引当金が479百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ141百万円増加し、19,335百万円となりました。これは主として、利益剰余金が171百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が58百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月8日に公表しました通期の連結業績予想数値につきましては、本日（平成23年11月7日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正致しました。当該業績予想の修正の詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,026 | 7,176 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,209 | 6,153 |
| 商品及び製品 | 1,320 | 1,403 |
| 仕掛品 | 214 | 226 |
| 原材料及び貯蔵品 | 840 | 892 |
| 繰延税金資産 | 201 | 287 |
| その他 | 264 | 298 |
| 貸倒引当金 | △3 | △2 |
| 流動資産合計 | 17,073 | 16,435 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 7,792 | 8,004 |
| 減価償却累計額 | △4,906 | △5,007 |
| 建物及び構築物(純額) | 2,885 | 2,997 |
| 機械装置及び運搬具 | 16,660 | 16,883 |
| 減価償却累計額 | △14,678 | △14,875 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,981 | 2,007 |
| 工具、器具及び備品 | 5,923 | 5,998 |
| 減価償却累計額 | △5,528 | △5,646 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 395 | 352 |
| 土地 | 1,591 | 1,583 |
| 建設仮勘定 | 773 | 539 |
| 有形固定資産合計 | 7,628 | 7,480 |
| 無形固定資産 | 191 | 190 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,429 | 1,337 |
| 繰延税金資産 | 291 | 131 |
| その他 | 217 | 204 |
| 貸倒引当金 | △5 | △5 |
| 投資その他の資産合計 | 1,933 | 1,668 |
| 固定資産合計 | 9,753 | 9,339 |
| 資産合計 | 26,826 | 25,774 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,051 | 2,709 |
| 短期借入金 | 850 | 850 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 150 |
| 未払金 | 1,018 | 924 |
| 未払法人税等 | 332 | 48 |
| 賞与引当金 | 271 | 296 |
| 役員賞与引当金 | 23 | 10 |
| その他 | 41 | 33 |
| 流動負債合計 | 5,589 | 5,023 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 450 | 300 |
| 退職給付引当金 | 1,286 | 806 |
| 資産除去債務 | 18 | 18 |
| 繰延税金負債 | 7 | 10 |
| その他 | 280 | 279 |
| 固定負債合計 | 2,042 | 1,415 |
| 負債合計 | 7,632 | 6,438 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,149 | 4,149 |
| 資本剰余金 | 3,900 | 3,900 |
| 利益剰余金 | 12,127 | 12,298 |
| 自己株式 | △51 | △51 |
| 株主資本合計 | 20,126 | 20,297 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 163 | 105 |
| 為替換算調整勘定 | △1,665 | △1,669 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,501 | △1,564 |
| 少数株主持分 | 570 | 602 |
| 純資産合計 | 19,194 | 19,335 |
| 負債純資産合計 | 26,826 | 25,774 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 14,023 | 13,185 |
| 売上原価 | 11,008 | 10,707 |
| 売上総利益 | 3,014 | 2,478 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,019 | 2,065 |
| 営業利益 | 995 | 413 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12 | 19 |
| 受取配当金 | 14 | 16 |
| 不動産賃貸料 | 8 | 8 |
| その他 | 28 | 24 |
| 営業外収益合計 | 64 | 69 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9 | 7 |
| 不動産賃貸原価 | 2 | 2 |
| 為替差損 | 62 | 54 |
| その他 | 10 | 15 |
| 営業外費用合計 | 84 | 79 |
| 経常利益 | 974 | 404 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2 | 0 |
| 退職給付制度改定益 | — | 148 |
| 特別利益合計 | 2 | 149 |
| 特別損失 | | |
| 災害による損失 | — | 14 |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産除却損 | 5 | 10 |
| 投資有価証券評価損 | 46 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | 1 | — |
| 仕入取引価格調整損 | 86 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 15 | — |
| 特別損失合計 | 155 | 25 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 821 | 528 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 301 | 101 |
| 法人税等調整額 | △36 | 116 |
| 法人税等合計 | 265 | 218 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 556 | 309 |
| 少数株主利益 | 55 | 38 |
| 四半期純利益 | 500 | 271 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 556 | 309 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △60 | △58 |
| 為替換算調整勘定 | △170 | △10 |
| その他の包括利益合計 | △230 | △68 |
| 四半期包括利益 | 325 | 241 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 292 | 208 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 33 | 33 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当社及び一部の国内連結子会社は、退職金制度の変更により、平成23年7月に適格退職年金制度の一部について確定拠出年金制度及び退職一時金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。

本移行により、当第2四半期連結累計期間の特別利益として148百万円を計上しております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|-------|-------|--------|
| | 日本 | 米国 | 東南アジア | 中国 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,565 | 3,340 | 1,077 | 1,040 | 14,023 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 286 | 0 | 234 | 22 | 543 |
| 計 | 8,851 | 3,340 | 1,311 | 1,062 | 14,566 |
| セグメント利益 | 278 | 287 | 106 | 137 | 811 |

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 811 |
| セグメント間取引消去 | 184 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 995 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|-------|-----|--------|
| | 日本 | 米国 | 東南アジア | 中国 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,270 | 3,108 | 922 | 884 | 13,185 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 284 | 0 | 160 | 30 | 475 |
| 計 | 8,555 | 3,108 | 1,082 | 914 | 13,660 |
| セグメント利益 | 28 | 173 | 13 | 27 | 241 |

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 241 |
| セグメント間取引消去 | 171 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 413 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

平成23年10月に発生したタイの洪水被害により、当社連結子会社である Tigerpoly(Thailand)Ltd. が工場の操業を一時停止しておりますが、この洪水による被害額並びに連結財政状態及び経営成績に与える影響につきましては、現時点では不明であります。